

贈りたい 大賞

—大切な人に贈りたい 1 冊—

大賞受賞作

令和 7 年度 やまなし読書活動促進事業

音楽や映画は、大勢の人と一緒に楽しむことができます。テレビもスポーツ観戦も、友だちと一緒に楽しむことができます。ところが、読書だけは、一人だけのことです。それが読書の良さでもあります。一人で読んでいたのでは、ほんとうに本を分かったことになるでしょうか。大好きなあの人は、この本を読んだらどんなことを考えるのだろう。同じ本を読んでももらいたい。そうすれば、その本のことが深くわかるだけでなく、その人のことがもっと分かり合えるようになるのではないのでしょうか。

山梨県立図書館 館長 金田一秀穂



山梨県立図書館

〒400-0024 山梨県甲府市北口 2 丁目 8-1

TEL 055-255-1040 / FAX 055-255-1042

<https://www.lib.pref.yamanashi.jp/>

令和 7 年 1 0 月 3 1 日発行

姉へ

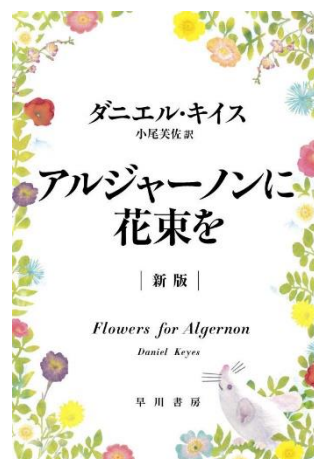
土屋 ここのさん（甲陵中学校）

『アルジャーノンに花束を』

ダニエル・キイス／著 小尾 芙佐／訳 早川書房

主人公チャーリーは知的障害がある。ある手術をきっかけに賢くなっていくが、知性だけでは解決できない孤独や悲しみが描かれていて、私は何度も胸を打たれた。それと同時に、右半身にマヒのある姉を思い浮かべた。いつも明るく優しい姉も、誰かの言動に傷ついたことがあると思う。この物語が姉の心の支えになりますように。

幼児から中学生の部



大切な母へ

八巻 莉音さん（日川高校）

『卒業』 重松 清／著 新潮社

私が友達関係で悩んだ時に一緒に泣きながら相談のってくれたの覚えてるかな。この本は、母からの「好き」という言葉で兄妹の生き方を考えさせられる話なんだ。私には、そばで支えてくれて愛してくれる母がいるから今の私があると思う。恥ずかしくてなかなか言えないけれど、「大好き」と伝えながらこの本を贈るね。

高校生の部



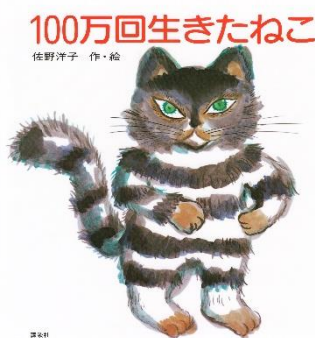
大学生の長男へ

横山 明子さん

『100万回生きたねこ』 佐野 洋子／作・絵 講談社

小さい時に何度も読み聞かせた絵本です。百万回も生き、飼い主皆に愛されても、何度も生まれ直してきたねこが生まれ変わることを止めた理由とは何？年を重ねるごとに読み直すと、違った感動が得られる素敵な絵本を、社会に出る前の息子に贈りたいと思います。自分の人生や幸せとは何かを考える機会になれば嬉しいです。

一般の部



贈りたい本大賞 優秀賞

- 大北 城太郎（三村小学校）「お父さんへ」
『学校では教えてくれない 自分を休ませる方法』（井上 祐紀／著 KADOKAWA）
- 中川原 天優（市川東小学校）「お姉ちゃんへ」『頭がよくなる整理術』（大法 まみ／著 主婦と生活社）
- 伊藤 綺臣（秋山小学校）「大親友へ」『おばけのてんぷら』（せな けいこ／作・絵 ポプラ社）
- 佐野 楓歩（甲西中学校）「妹たちへ」『タカラモノ』（和田 裕美／著 双葉社）
- 竹野 莉月（田富中学校）「大切なものがある人へ」『十年屋』（廣嶋 玲子／作 静山社）
- 福田 メグミ（田富中学校）「クラスメートへ」
『正しく疑う 新時代のメディアリテラシー』（池上 彰／監修 Gakken）
- 山内 陽斗（田富中学校）「弟へ」
『東大教授がおしえる やばい日本史』（本郷 和人／監修 ダイヤモンド社）
- 大久保 乃瑛（甲陵中学校）「海外へ行く友達へ」
『J K、インドで常識ぶっ壊される』（熊谷 はるか／著 河出書房新社）
- 佐藤 久瑠実（上野原西中学校）「妹へ」
『バスが来ましたよ』（由美村 嬉々／文 松本 春野／絵 アリス館）
- 高梨 詩楠（山梨大学教育学部附属中学校）「私の祖母へ」『みちひきみちかけ』（ミロコマチコ／作 小学館）
- 小澤 奈々（韮崎高等学校）「母へ」『雨を、読む。』（佐々木 まなび／著 芸術新聞社）
- 深澤 こころ（韮崎工業高等学校）「学校を変えたいと思う人へ」
『なんで学校は変なの？』（津久井 聖志／編著 新評論）
- 須藤 龍至（甲府東高等学校）「ひましてる人へ」『N』（道尾 秀介／著 集英社）
- 宮部 紗枝（甲府工業高等学校）「大切な人との関係に後悔がある人へ」
『ツナグ』（辻村 深月／著 新潮社）
- 二宮 心絆（甲府昭和高等学校）「友だち関係で悩んでいる方へ」『友だち幻想』（菅野 仁／著 筑摩書房）
- 飯久保 亨（巨摩高等学校）「妹へ」『砂糖菓子の弾丸は撃ちぬけない』（桜庭 一樹／著 角川書店）
- 山形 早愛（巨摩高等学校）「気持ちを言葉にできずにいるみんなへ」
『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』（ブレイディみかこ／著 新潮社）
- 一瀬 愛（青洲高等学校）「母親へ」『そして、バトンは渡された』（瀬尾 まいこ／著 文藝春秋）
- 名執 友希乃（青洲高等学校）「小4の妹へ」『秘密のスイーツ』（林 真理子／著 ポプラ社）
- 幡野 智音（青洲高等学校）「自信をなくしてしまった人と過去の自分へ」
『たいせつなきみ』（マックス・ルケード／著 セルジオ・マルティネス／絵 いのちのことば社）
- 渡邊 ひかり（青洲高等学校）「弟へ」『世界から猫が消えたなら』（川村 元気／著 マガジンハウス）
- 三井 花南（笛吹高等学校）「別れや旅立ちを経験した人へ」
『ほどなく、お別れです』（長月 天音／著 小学館）
- 樋口 結愛（日川高等学校）「母へ」『ありがとう私のいのち』（星野 富弘／著 学研パブリッシング）
- 五味 奏恋（山梨高等学校）「小学生の弟へ」『生きてさえいれば』（小坂 流加／著 文芸社）
- 小田和 心美（甲府商業高等学校）「自分の価値観に偏りを感じている人へ」
『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』（ブレイディみかこ／著 新潮社）
- 大森 海和（甲府商業高等学校）「母へ」『食堂のおばちゃん』（山口 恵以子／著 角川春樹事務所）
- 佐野 美百合（甲府商業高等学校）「大切な弟へ」
『ねずみくんのチョコキ』（なかえ よしを／作 上野 紀子／絵 ポプラ社）
- 雨宮 希実（駿台甲府高等学校）「学校に電車で通う友人へ」『阪急電車』（有川 浩／著 幻冬舎）
- 大澤 和歩（一般）「頑張る全ての人へ」『アルプス席の母』（早見 和真／著 小学館）
- 小野 瑞季（一般）「亡くなった祖父へ」『だいじょうぶ だいじょうぶ』（いとう ひろし／作・絵 講談社）
- 長谷川 愛（一般）「母へ」『モモ』（ミハエル・エンデ／作 岩波書店）

学校賞

金田一秀穂館長賞 山梨市立岩手小学校

上野原市立島田小学校、上野原市立秋山小学校、甲斐市立玉幡中学校、
中央市立田富中学校、北杜市立甲陵中学校、身延町立身延中学校、
富士河口湖町立河口湖北中学校、山梨県立北杜高等学校、山梨県立青洲高等学校、
山梨県立身延高等学校、山梨県立山梨高等学校、甲府市立甲府商業高等学校、



大切な人に本を贈ることは、あなたの“想い”を伝えること。
本は、あなたと贈られた人との心を通い合わせ、絆を深めます。

愛する人へ、大切な家族へ、かけがえのない友へ……。
もしあなたが様々な場面で、大切な人に本を贈るとしたら、
どんな本を、どのような理由で選んで贈りますか？

応募総数 5,262 点。みなさまからいただいた、たくさんの“想い”。
さまざまな“想い”を、ありがとうございました。